

アートマネジメント人材等海外派遣プログラム 募集要項

アートマネジメント人材等海外派遣プログラム概要

「東京文化戦略 2030」では、東京都が国内外のアートシーンの中心として世界を魅了する創造性を生み出し、東京に集積する芸術文化資源を最大限活用し、国際的なアートハブとしての機能の強化を目指しています。そのため、本事業では将来アーティストと社会をつなぐ役割を担う若手アートマネジメント人材を短期で芸術フェスティバル等に派遣し、国際的な活動の第一歩となるよう、海外の芸術文化関係者のネットワークを作る機会を提供します。また、海外の先駆的な作品や創作現場に直に触れることで、国際的な視点に立った創作の機運醸成を図ります。なお、将来的にはこの事業を通じて東京と各派遣先との連携を深め、東京と海外セクターとのネットワーク構築・強化に繋がります。

1. 募集内容

■派遣対象者

今後、派遣先が決定次第、順次派遣対象者の募集を実施します。また、連携する派遣先に準じて、対象となる芸術分野を選定します。

- ・舞台芸術分野：演劇、舞踊、音楽全般に関わるプロデューサー、ディレクター、舞台技術者等
- ・視覚芸術分野：視覚芸術に関わるディレクター、キュレーター等アートマネジメント人材

また、各分野ともに以下の条件に全て当てはまることとします。

- －海外での公演や、海外セクターとの交流や共同制作などに興味があり、海外経験がない・あるいは少ないこと
- －芸術分野関連の現場経験が3年以上あること
- －首都圏在住者で都内での活動を主とすること

なお、下記に該当する者は応募資格を有しません。

- ア 暴力団員等（東京都暴力団排除条例 [平成 23 年度東京都条例第 54 号] 第 2 条第 3 号に規定する暴力団員及び同条第 4 号に規定する暴力団関係者をいう。以下同じ。）
- イ 申込者が所属する法人その他の団体の代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員に暴力団員等に該当するものがある者
- ウ 主な活動内容が特定の政党・宗教を支持し、又はこれに反対するなど、政治・宗教活動をするためのものと認められる者

■派遣期間及び派遣人数

- －現地滞在最大 7 日間程度（移動日を含めて 9 日間程度）
- －派遣予定人数は年間計 10 名程度。派遣先毎に 1～2 名程度を予定

■支援内容

- －日本と派遣先の往復航空賃（エコノミークラス）
- －現地滞在費
- －日当：滞在日数 1 日につき 1 万円
- －その他、派遣実施まで、派遣先でのスケジュール・プログラムの調整、現地での関係者の紹介など、アドバイスなどのサポート

■応募方法

「アートマネジメント人材等海外派遣プログラム」申込みウェブサイト <https://www.act-kaigaihaken.jp> にある、各派遣先詳細ページよりご応募ください。

応募書類① 詳細ページ内にある「アプリケーションフォーム」にアクセスし、必要事項（基本情報）を入力

応募書類② 応募企画書（指定様式：事前に詳細ページよりダウンロードしてください）を記入し、アップロード

応募書類③ 添付書類（任意・書式自由・WORD 形式）をアップロード。①のアプリケーションフォーム内に収まらない経歴、活動などがある場合は別添資料として提出してください。

※ アップロード書類は必ず可変データ（WORD 形式）で提出してください。

※ 希望する派遣先ごとにご応募ください。複数のプログラムに応募は可能ですが、派遣されるのは1か所のみです。

2023 年度第 1 回派遣対象者募集

○派遣先 : エディンバラ（スコットランド）

○募集期間 : 2023 年 6 月 16 日（金）～6 月 30 日（金）

○派遣時期 : 2023 年 8 月下旬

○派遣対象 : 舞台芸術（演劇、舞踊、音楽全般）に関わる若手を中心とするプロデューサー、ディレクター等

○派遣人員 : 2～3 名程度

○主旨・目的:

8 月にスコットランド・エディンバラで開催されるエディンバラ・フェスティバルの視察を中心に、演劇や音楽関係者とのミーティングや関連施設の視察

○被派遣者の発表: 2023 年 7 月下旬に書面にて通知

■参加条件

派遣前

－詳細な派遣日程の調整を行います。（主催者・事務局との調整）

－滞在プログラムの設定に向けた、派遣先のリサーチと視察・ヒアリング先等との交渉・調整を行っていただきます（アドバイザー・主催者のアドバイスあり）

派遣中

－プログラムの適正な実施を行っていただきます。日報の作成、派遣プログラムの記録（映像、写真等）、適宜 ZOOM やメールによる滞在中の状況報告をお願いします。

派遣後

－派遣事業報告および報告会でのプレゼンテーションを行っていただきます。

■滞在中のプログラム

約 1 週間の滞在中のプログラムは、主催者側で設定する **Basic Program** と被派遣者自身が調整して設定する **Original Program** があります。いずれも、派遣決定後に、主催者と協議しながら決定します。また派遣実施までの間、専門家によるアドバイス等も受けられます。

【Basic Program】

主催者側で調整し設定するプログラムです。現地での面会先や視察先を主催者側が調整します。滞在期間中、必ず実施していただきます。

【Original Program】

被派遣者が自らリサーチし、企画・調整するプログラムです。派遣決定後、各自で事前に派遣先のリサーチを行い、また、関係各所視察・ヒアリング先を検討・調整して実施するプログラムです。

■派遣事業報告会

2024 年 3 月（予定）に被派遣者全員からの実施報告を基にした成果発表をしていただきます。報告会でのプレゼンテーションは必須です。

2. 審査について

■審査のプロセス

被派遣者の選定にあたっては、外部有識者等を含む審査会での審議を経て決定します。

- － 第一次選考では、提出された応募書類を精査し、書類審査を実施します。
- － 第二次選考では、面談により被派遣者を決定します。

■審査のポイント

以下の視点を踏まえ、審査を行います。

- － 活動実績 : 3年以上の活動を実施しているか。
- － 積極性 : 海外での活動展開への意欲がうかがえるか。
- － 参加意欲 : 派遣先での行動についての意欲があるか。
- － 将来計画性 : 将来の展開に対するビジョンが明確か。

■採否結果

採否の結果は、全ての応募者に対し、書面にて通知します。

■個人情報の取扱い

応募書類に記載された個人情報は、「公益財団法人東京都歴史文化財団個人情報の保護に関する規程」に則り、適正に管理します。ただし、審査や事後評価等のため外部有識者や東京都に提供することがあります。また、被派遣者の活動やアートカウンシル東京の助成事業に関するアンケート等を送らせていただく場合があります。

3. お問い合わせ先

「アートマネジメント人材等海外派遣プログラム 運営事務局」

※プロジェクトに関するお問い合わせは以下のメールアドレスをお願いします。

メールアドレス info@act-kaigaihaken.jp